

河長総総第110-2号
平成27年12月1日

河内長野市議会
議長 峯 満寿人 様

河内長野市長 芝田 啓滄



請願に対する処理の経過及び結果について（報告）

地方自治法第125条の規定に基づき、平成27年6月29日付け河長議第134-2号で処理の経過及び結果の報告について請求がありました下記請願について、下記のとおり処理の経過及び結果を報告します。

記

1. 請願名

孤立死（孤独死）防止条例の策定に関する請願書
（平成27年6月19日趣旨採択）

2. 処理の経過及び結果

採択された請願の趣旨に鑑み、本市における取組み状況に関する以下の報告をもって、処理の経過及び結果とします。

（1）これまでの取組み

近年、一人暮らし高齢者の「孤立死」が大きな社会問題となっています。本市においても、高齢化率は府内33市で最も高く、また、高齢者単身世帯も増加しているなか、「孤立死」を防ぐための早期発見、早期対応の必要性が高まっています。

そのような中、これまでも本市では、社会福祉協議会と連携しながら、民生委員・児童委員、地区福祉委員、自治会などによる高齢者等への見守り活動を支援してまいりました。

また、一人暮らしの高齢者、障がい者に対する緊急通報システムの整備を進めるとともに、広報配送業者と見守り活動に関する協定書を締結するなど、取組みを進めてまいりました。